



夏山は呼んでいる



21.6.5 谷川連邦を望む

7月の定例会(臨時総会)は
7月6日(火) 19:00~
我孫子北近隣センター並木本館
(スリッパ持参)



定例山行計画

ご案内



定例山行計画 焼石岳 (1547m)		リーダー：北田 グレード：2B	
月 日	令和3年7月16日(金)～17日(土)		
山 域	奥羽山脈	地形図	1/25,000 焼石岳
目 的	花の山を楽しむ 2百名山に登る		
費 用	約40000円	交通機関	新幹線、宿の送迎、タクシー
行 程	1日目 我孫子→上野(新幹線)→水沢江刺(宿の迎車)→焼石岳温泉(焼石クアパークひめかゆ) 歩行時間：なし 2日目 宿(タクシー)→中沼登山口(中沼コース)⇒銀明水避難小屋⇒焼石岳⇒銀名水避難小屋⇒中沼登山口(タクシー)→焼石岳温泉(入浴後、宿の車送り)⇒水沢江刺(新幹線)→上野→我孫子 歩行時間：5時間45分		
メ モ	*現地宿泊しての日帰り登山 *悪天候が予想される場合は翌週へ延期 *下山後に入浴予定		

定例山行計画		苗場山 (2145m)		リーダー：村越 グレード：2B	
月 日	2021年7月16日(金)～17日(土) 1泊2日				
山 域	上信越	地形図	1/25000：苗場山		
目 的	山頂に広がる湿原と点在する池塘を楽しむ				
費 用	約26,000円(ジパング利用)	交通機関	JR、タクシー		
行 程	1 日	我孫子駅6:06→上野駅6:45/7:10Maxとき303号→越後湯沢8:13/30(タクシー)和田小屋9:30⇒神楽ヶ峰14:00⇒苗場山山頂ヒュッテ15:30泊 歩行時間 5時間			
	2 日	山頂ヒュッテ6:30⇒フクベ平9:00⇒赤湯温泉⇒小日橋ゲート14:30(タクシー)→越後湯沢駅15:30/17:38(とき336号)→我孫子19:44 歩行時間 7時間			
個人装備	小屋泊まり一式、シーツ、枕カバー持参。その他、コロナ対策あり				
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策で山小屋が人数制限をしているので参加者は8人までとします。 ・天候、登山道の状況により帰りのコースを往路の祓川コースに変更する場合があります。 ・山行後、温泉入浴の予定です。 				

定例山行計画 月山 (1984m)		リーダー:石塚 グレード:2A	
月 日	2021年7月29日(木)~7月30日(金)		
山 域	東北	地形図	1/25000 月山
目 的	信仰の山出羽三山の主峰に登る。高山の花を楽しむ。		
費 用	約42,000円	交通機関	JR、バス、タクシー
行 程	1日目 我孫子5:31→上野6:04/6:14(新幹上越線とき301号新潟行)→新潟(乗継JR特急いなほ1号鶴岡行)鶴岡/バス→随神門バス停/タクシー→ 月山8合目⇒仏性池小屋 仏性池小屋泊 歩行時間 約2時間		
	2日目 仏性池小屋7:00⇒月山頂上⇒牛首⇒姥が岳⇒リフト下 タクシー水沢温泉(入浴)→コミュニティバス→JR寒河江→山形駅→ 上野→我孫子 歩行時間約5時間30分		
仏性池小屋はコロナ対策で10名位の予約となっていました、12名の予約をお願いしました。 インナーシート持参。雪の状況により軽アイゼン持参。			

準定例山行計画		蝶ヶ岳~常念岳~大天井岳~槍ヶ岳 (2677) (2857) (2921) (3180)		リーダー:矢野 グレード:3C
山行期間	令和3年7月29日~8月2日(木~火) 山小屋泊4泊5日			
山行目的	アルプスの表銀座をのんびり歩く			
山 域	北アルプス	地形図	1/25000 有明 槍ヶ岳、穂高岳、上高地	
費 用	約70,000円	交通機関	JR、タクシー、バス	
日 程	1日目	7/29 上高地7:00集合⇒徳澤園⇒蝶ヶ岳山荘15:00(泊) <歩行時間7時間>		
	2日目	7/30 蝶ヶ岳山荘⇒蝶ヶ岳⇒常念岳⇒常念小屋(泊) <歩行時間5時間30分>		
	3日目	7/31 常念小屋⇒大天井岳⇒ヒュッテ西岳 <歩行時間8時間>		
	4日目	8/1 ヒュッテ西岳⇒槍ヶ岳山荘 <歩行時間4時間>		
	5日目	8/2 槍ヶ岳山荘⇒上高地⇒松本⇒我孫子 <歩行時間7時間>		
個人装備	個人装備 小屋泊一式 etc.			
メモ	集合は上高地バスターミナル7:00です。 この日程は最大で計画です。多少変更する場合があります。 岩稜帯をある程度歩け、体力的に問題ない方お願いします。 PAを最高5名位まで、参加希望が多い場合はくじ引き等をにします。			

定例山行計画	爺ヶ岳～鹿島槍ヶ岳～五竜岳～唐松岳		リーダー:小島洋 グレード:3D
	(2669.8m) (2889.1m) (2814.1m) (2696.4m)		
月 日	2021年8/4(水)～8/7(土) 3泊4日		
山 域	北アルプス		1/25000 黒部湖・十字峡・神域・白馬町
目 的	八峰キレット越え		
費 用	約6万円	交通機関	JR/新幹線・路線バス
行 程	<p>8/4(水) 我孫子5/31→上野6:04/34はくたか551号→長野8:05/8:15(バス)→扇沢 登山口10:00/20⇒柏原新道⇒種池山荘(宿泊) 歩程時間 4時間</p> <p>8/5(木) 種池山荘(6:00)⇒爺ヶ岳⇒北峰⇒冷乗越⇒布引山⇒鹿島槍ヶ岳南稜⇒北峰⇒ 八峰キレット⇒キレット小屋(泊) 歩程時間 約7時間</p> <p>8/6(金) キレット小屋(6:00)⇒北尾根の頭⇒五竜岳⇒五竜山荘(泊) 歩程時間約6時間</p> <p>8/7(土) 五竜小屋(6:00)⇒白岳⇒大黒岳⇒唐松岳⇒丸山⇒第三ケルン⇒八方山⇒ゴンド ラ→白馬八方(入浴)→バス→長野駅→上野→我孫子 歩程時間6時間</p>		
個人装備	宿泊装備一式		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・このコースは岩稜帯の為、体力のある方、岩に慣れている方、健脚向きです。 ・募集人数を6名までとさせていただきます。 ・都合により五竜岳から遠見尾根に下りるコースも選択。 ・各山小屋はマスク、シュラフカバー、枕カバー、ゴミ袋を持参。小屋代 1泊2食¥12,000 小屋で不織布製シーツカバー、枕カバーを1,000円で購入できます。 ・お昼のお弁当注文できます。 ・山行後、温泉入浴の予定です。 ・新幹線我孫子～長野 ¥8040(自由席)×2=16,080 バス 長野～扇沢¥3,100 五竜～長野¥2,200 ゴンドラリフト¥1,700 お風呂代 ¥650 ・ 		

定例山行計画 蝶ヶ岳 (2,677 m)		リーダー:白崎 (企画立案: 小山) グレード:2B	
月 日	令和3年8月8日(日)～10日(火) 2泊3日		
山 域	北アルプス南部	地形図	1/25000: 上高地・穂高岳・信濃小倉
目 的	徳澤に2泊(テント or 小屋泊)して穂高連邦の眺望を楽しむ		
費 用	徳澤ロッヂ泊 11,000円×2泊(風呂2食付) 徳澤園泊 13,500円×2泊(風呂2食付) テント泊 徳澤 1,400円×2泊+食事代	←いずれも交通費を含まず	メモ参照
行程	1	集合上高地バスターミナル 12:30 ⇒小梨平⇒明神⇒徳澤キャンプ場 15:00(泊) 徒歩約2時間	
	2	徳澤 5:00⇒長堀尾根⇒蝶ヶ岳 9:40～11:00着 <昼食> 下山開始 12:30⇒長堀尾根⇒徳澤 16:00(泊) ルート距離/10.5km 累積標高差/1,113m 歩行時間/約9時間	
	3	徳澤 朝解散	
個人装備	小屋泊装備またはテント泊装備		
メモ	<p>※新型コロナ対策として、団体・密度をできるだけ避けるため集合場所を上高地BTにしました。各自で往復の交通を予約してください。都内⇄上高地BTへのアクセス手段は多いので参加者には追って詳細を伝えます。</p> <p>例) 青春切符 2490円と松本→上高地 2710円(片道) 新宿→上高地直行バスの場合は10400円(片道)、 上野→長野、新幹線と高速バス→上高地は8330円+4100円(片道・JRは割引前の運賃)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テント泊はソロテント。複数で共有は不可。鍋等の食器・食事の共有も不可。(テントなど、会の備品を借りる場合は自分で申し込んでください) ・上高地BTから徳澤まではほぼ平坦な林道を歩きます。 ・小屋泊は2日目の朝食をお弁当に代えてください。 ・2日目は「足早組」と「ゆとりの組」にグループ分けします。 <ul style="list-style-type: none"> ・小屋泊はマスク、消毒液、体温計を持参のこと(宿より)。 相部屋(個人別に区切られている)は窓・扉を24時間開けて換気しているので温度調節ができる服装を考慮してください(宿より)。 ・徳澤キャンプ場では併設する徳澤園のカフェで下記の食事ができます。容器入りです。 カレーライス 950円(税込)、おでん(7種類) 650円(税込) ・徳澤ロッヂと上高地にある施設での「立ち寄り入浴」は今年も不可。小梨平は日曜のみ可。 <ul style="list-style-type: none"> ・テント泊の方は、テント泊研修の対象となります。 テーマはこのご時勢ですので、「ソロご飯」とし、共同で食事をつくって食べるのではなく、各自ソロ登山のつもりで食事をご用意いただければと思います。ただし、徳澤園の食事(カレーやおでん)を利用するのにもありますが、何か一品は調理してください(フリーズドライ食材は一食一品まで)。 ・昨年通過地点の小梨平で熊がテントを襲いました。熊スプレーを持っている方は持参して。 		

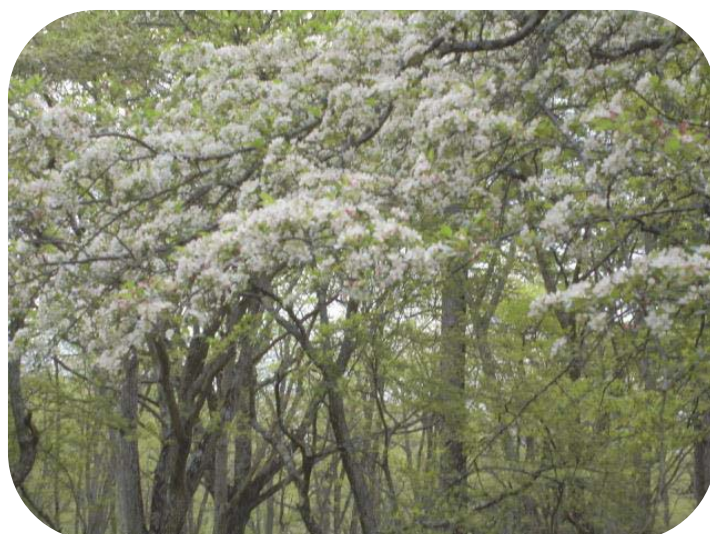
※ 人気のある旅館とロッヂ。5月の段階で宿泊の確保は13名分でした。テントは予約不要。

定例山行報告

定例山行報告		リーダー:小野泰子	
戦場ヶ原 (1500m~1300m)		グレード:1A	
月 日	令和3年6月2日(水) 日帰り		
山 域	日光	地形図	1/25000 男体山
目 的	ズミの花を楽しむ		
費 用	4200円	交通機関	自家用車2台
行 程	我孫子駅前郵便局前 5:40→湖畔前駐車場 9:30/9:40⇒湯滝 10:45/10:55⇒泉門池 11:35/12:05(昼食)⇒青木橋 12:35⇒赤沼茶屋前 13:30 (運転手2人は路線バスにて湖畔前まで戻る) 14:25→我孫子駅 18:10 (解散 18:15)		
ルート 状 況	高低差はあまりなく、木道も整備されている。熊よけの鐘が設置されている。		
参加者	中村育子 (SL, 写真) 石塚 (SL) 蟹江 (会計、やまなみ) 川村 (記録) 大河原 成島 小野 (L) 男性1名女性6名計7名		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> * ズミの開花時期にぴったりだった。 * 定例山行中止→個人山行→定例山行と目まぐるしく変化したが、ベテランの皆様の臨機応変の動きと参加者の皆様の協力で山行ができ有り難かった。 		



いずみやど池



満開のずみ



湯滝をバックに集合写真



満開のずみ (2)



ずみの下で

定例山行報告 白毛門 (1,720m)		リーダー:小島徹 グレード:2A	
月 日	令和3年6月5日(土) 日帰り		
山 域	上信越	地形図	1/25000 茂倉岳・水上
目 的	一ノ倉沢等谷川岳東壁を望む展望の山へ		
費 用	5,000 円	交通機関	自家用車
行 程	初石駅前 5:30→流山 IC→大泉 JC→水上 IC→土合橋バス停 8:00/8:15⇒松ノ木沢の頭 10:13 ⇒白毛門 11:26/12:13 (昼食休憩) ⇒土合橋バス停 14:30→湯テルメ谷川 15:00/16:00 (入浴 休憩) →水上 IC→大泉 JC→流山 IC→初石液 18:40 (解散) ＜歩行時間 5 時間 20 分＞＜行動時間 6 時間 20 分＞		
ル ー ト 状 況	土合橋バス停奥の駐車場からの登山道は分かりやすく迷うところはありませんが、急登の連続で山頂直下には岩場があり注意が必要です。コース番号の標記が所々にあり、山頂にのみ表記がありました。		
参加者	小島徹 (L) (やまなみ) 秋山 (会計、記録) 土田 (カメラ) 男子3名 計3名		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・山頂までの累積標高差は 1100mを超えており、歩行距離は往復で 7km 程でしたが歩きごたえのあるルートでした。登り始めから急登の連続、山頂直下には岩場もあり、三点確保に注意しました。参加者からは四つん這いでようやく登れたとのコメントもありました。 ・コース途中からは谷川岳を眺めることが出来るようになり、午前中は快晴だったこともあり松ノ木沢の頭や山頂からの眺めは格別で疲れを忘れさせるものでした。山頂からは谷川岳の東壁を一望でき、また笠ヶ岳、朝日岳を間近に眺められ、まだ一部に残雪があることも確認出来ました。 ・シャクナゲは登山道途中より見かけましたが開花していたのは山頂付近のみで、シラネアオイは山頂近くの登山道脇の一か所で見ることができた。 ・下山時は天気予報通りに谷川岳は雲に覆われてしまい眺望は利かなくなったが、雨には合わずに済みました。 ・初リーダー山行として実施させて頂きましたが参加者2名とも無事下山でき、また下山が予定よりも早かったこともあり温泉に入浴して帰路に就きました。 		



山頂直下のシャクナゲ



シラネアオイ



谷川連峰の眺め



白毛門山頂にて



白毛門山頂を望む

定例山行報告	平標山～（仙の倉山） (1983. 7m) (2026. 2m)	リーダー:高橋芳 グレード:2B
月 日	令和3年6月22日(火) 日帰り	
山 域	谷川岳周辺	日の出 4:22 日の入 19:10 1/25000 三国峠
目 的	高山植物の宝庫の山で初夏の花を楽しむ	
費 用	約 1.1 万円 (ジパング会員)	交通機関 JR・新幹線・路線バス
行 程	<p>我孫子・柏 5:31 または 5:42→上野 6:42→越後湯沢 8:05/8:20 (バス) →平標登山口 8:57</p> <p>① 仙の倉コース 登山口 9:21⇒大鉄塔 10:13/18⇒松手山 10:47/52⇒平標山 12:00/05⇒仙の倉山⇒12:48/13:14⇒平標山 13:59/14:06⇒松手山 15:10/18⇒登山口 16:16</p> <p>② 平標山コース 登山口 9:24⇒大鉄塔 11:15⇒松手山 11:40⇒平標山 13:40/14:05⇒松手山 15:05/18⇒大鉄塔 15:45⇒登山口 16:34 (往路は植物観察でゆっくり登山)</p> <p>登山口バス停 16:40/17:05→越後湯沢 (入浴) 19:02 (新幹線) 上野 20:17→柏・我孫子 20:52 登り標高差 1002m 下り 1002m (平標山) 歩行時間 7時間</p>	
ルート状況	山頂まで急登が続くが登山道は整備されている。8合目付近の階段は歩きにくい	
参加者	SL 高橋芳 L 北田・佐藤清 SL 外崎・深草・小林 (涉外) 石塚・田村・土田 (やまなみ) 秋山 (カメラ) 新谷・矢野貞・吉川 (会計) 小島洋 (旗) 本田 (植物指導) 小野 計 16 名 男性 5 名 女性 11 名	
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨時の天気予報の急変に振り回された。事前に Zoom 打ち合わせを実施し、山行内容を共有し、雨予報のため日程変更を決定した翌朝天候が好転し、急遽予定通りの実施となった。幸運にも雨に合わない山行となった。 ・期待通りの初夏の高山植物に出会い、特に平標下 30m のお花畑が素晴らしかった。 ・前日小林リーダーサポートから受けた講義を参考に 1 時間で 300m、400m の体力別に 3 グループに分けての登山を実施した。山頂まで急登が続いたが、参加者それぞれのニーズ (夏山に向けてのトレーニング・お花見) 等、に合わせての山行方法に満足との評価をいただいた。 ・夏山大型登山を目指す仲間たちの仙の倉山登頂達成にも喝さいを送った。 ・帰路 松手山までは強風が吹き、難儀をしたが、そのため心配した雨雲は飛ばされたようだった。(他の周辺地域では大雨があったとのこと) ・ゆっくり植物を観察しながら登山を実施した班も下山では底力を発揮し、予定した路線バスに乗車できて他の参加者を驚かせた。 ・感染症対策として 集合は越後湯沢駅として復路を含めて車内分散乗車に心がけた。入浴時、人数の多い女性は 2 か所の温泉にわかれて入浴した。山行中は 4～6 名の 3 グループに分かれてそれぞれのペースで距離をとって歩いた。 ・お客より店員の方が多いという地方経済のひっ迫ぶりを目の当たりにし、今後の山行についてもわずかでも地域経済への支援になればと思った。 ・仲間と楽しくふれあい、戸外で運動することがコロナに対しての自己免疫力 (メンタル面を含めて) を上げる効果があることを再認識した。 	



タニウツギ



ハクサンチドリ



ハクサンイチゲ群落



2合目付近から松手山
に向かう



平標山頂で2班の
メンバー



シクナゲ群落



ベニサラサドウダンツツジ

令和3年度 運営委員会(第4回) 議事録

令和3年6月15日(火)

1. 行事予定 (令和3年7月～9月)
別紙参照

2. 各部より

《会長》* 今月20日に緊急事態宣言が解除になるかどうか難しいところですが、今後のことはまた相談しながら決めていきましょう。今年は県連の活動も活発になり、会の夏の山行もたくさん出て、25周年記念の企画も出そろってきました。コロナの中ではありますが、みんながワイワイ楽しくやるのは感染予防にもなります。前向きに行きましょう。

《総務部》* マイカー利用山行マニュアル改定案について協議した。運転者の限定条件や、トラブル費用について必要な修正内容に関し運営委員会での合意を得ることが出来た。早期改定に向けて7月の定例集会で臨時総会を開催し正式承認へと進める。
マイカー利用山行マニュアル改定案は、巻末に掲載。

《会計部》* 会友、会員全員の今年度の年会費、入会費の徴収は終わっている。やまなみ18号の支払いを調整している。25周年記念行事関連の3部会への予算分配を早めに行いたいと思っている。

《装備部》* 特になし

《会報部》* やまなみの配布のタイミングを検討中。定例集会時だけでなく、25周年の部会の集まりなどの時にも配布できればと考えている。やまたんの担当は7月から矢野貞子さんです。

《県連》* 5月の理事会の内容説明。県連の名簿、松戸山の会のコロナ対策など、メールで配信された議事録を見ておいてください。6月の理事会で、会山行と個人山行の回数と参加人数を組織委員会に報告することになっている。あと活動報告も別途提出することになっている。個人山行についても報告を求められる理由を深草さんに理事会で聞いてもらうことになった

3. その他 * 25周年記念行事に関しては、3部会でそれぞれ進めているが、6月30日の全体の会合で報告を受ける。

7月定例集会所	小島洋子さん	やまたん原稿 締切り	7月号	6月25日(金) 郷田さん
			8月号	7月25日(日) 矢野貞子さん

外崎、高橋芳、中村八、武内、大島、千葉、桐生、矢野貞、中村育、齊田、郷田、本田、村越、大山、新谷、室崎、大平、北田、藤家、小林隆、深草、小林安、佐藤、森岡、白崎、田嶋、土田、松下、(運営委員28名)

26期 第4回山行部会議事録

2021/06/15 (火) 20:40～

1. 山行部より

いよいよ夏山シーズン到来で、大型山行の計画が続々と出てきました。今年こそコロナが収束して、本来の登山活動が再開できることを期待しています。しかし、しばらくのブランクで体力面での不安がありますので、体調管理に十分気を配って山行に臨んでください。タイミングよく、「山と溪谷 7月号」の特集で、「夏山登山 体のトラブル予防法」「登山中の感染・リスクと予防」などの記事が出ていました。ぜひ参考にして安全登山をお願いします。

北田 (山行部長)

2. 山行計画 (7月～8月)

別紙参照

3. 教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
7/6	新人	並木本館	山行計画書の作成 (個々に計画書を作成してもらう)	外崎 大平	
7/6	会員	並木本館	登山時にバテないために	外崎	
8/3	会員	並木本館	悲喜こもごもの登山添乗17年	大平	

※ 8月の新人研修はお休み

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
7/16-17	焼石岳	参加者	日本二百名山に登る。花の山を楽しむ	北田
8/8-10	蝶ヶ岳	参加者	テント泊、自炊の実践	白崎

4. 山行報告

山名	参加者数		山行NO	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
白毛門	3		1172	小島徹	土田	無し	
戦場ヶ原	7		1173	蟹江	石塚	無し	

5. WG 活動の報告について

グレーディングの最終報告を6/21 Zoom開催 (会員にはメールにて周知) する。

時間は20:00から実施1時間程実施

8月には「登山の法的責任と緊急時の対応」について予定

6. その他

(山行部会メンバー)

外崎 高橋芳 大畠 武内 桐生 矢野貞 本田 矢野裕 中村育 齊田 新谷 村越 郷田 石塚 室崎 大平
北田 藤家 小林隆 深草 小林安 蟹江 田嶋 佐藤 森岡 白崎 小島徹 秋山 小野 松下 矢野朝 土田
千葉 北川 小島洋

1 行事予定（令和3年7月～3年9月）

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	7月	6（火）	臨時総会・定例集会	我孫子北近隣センター 一並木本館	19：00～20：50
		20（火）	運営委員会・山行部会議	市民プラザ	19：00～20：50
	8月	3（火）	定例集会	我孫子北近隣センター 一並木本館	19：00～20：50
		17（火）	運営委員会・山行部会議	Zoom	20：00～21：30
	9月	7（火）	定例集会	我孫子北近隣センター 一並木本館	19：00～20：50
		14（火）	運営委員会・山行部会議	Zoom	20：00～21：30
県連	7月	15（木）	理事会	船橋西部公民館	

※我孫子北近隣センター一並木本館での集会には「スリッパ」を持参して下さい。

2 山行計画（7～8月）

日 程	分	山 名	山 域	L (企画 者)	G	備考（目的）
7/8-12（木～月）	定	トムラウシ山・後方羊蹄山（蝦夷富士）	北海道	佐藤	4 B	北海道の雄大な自然を堪能する【募集済み】
7/16-17（金土）	定	焼石岳	焼石神室連峰	北田	2 A	日本二百名山に登る 花の山を楽しむ
7/16-17（金土）	定	苗場山	三国山脈	村越	2 A	山頂に広がる湿原と点在する池塘を楽しむ
7/29-30（木金）	定	月山	出羽山地	石塚	2 B	出羽三山の主峰に登る 花の百名山に登る
7/29-8/2（木～火）	準	蝶ヶ岳～槍ヶ岳	北アルプス	矢野貞	3 C	北アルプス表銀座を歩くのんびり歩く
8/4-7（水～土）	定	鹿島槍ヶ岳～五竜岳～唐松岳	後立山連峰	小島洋	3 D	八峰キレット越え
8/8-10（日～火）	定	蝶ヶ岳	北アルプス南部	白崎（小山）	2 B	徳澤に2泊（テント or 小屋泊）して穂高連邦の眺望を楽しむ
8	定	赤石岳	南アルプス南部	矢野貞	3 C	今期宿泊予定の山小屋が営業停止により中止

マイカー利用山行マニュアル（臨時総会資料）

第1条（目的）

このマニュアルは、岳人あびこ（以下会という）山行における会員所有の自家用自動車（以下車両という）の使用に関して、使用できる車両の条件、費用の計算と負担、安全運行及び事故の処理等について定め、もって山行参加者相互の安全と公平を実現することを目的とする。

第2条（対象とする山行）

- 1 このマニュアルは、会の山行規定に定める山行を対象とする。
- 2 会員は、会員同士による個人山行についても、このマニュアルに則るように努めるものとする。

第3条（使用する車両の条件）

山行に使用する車両は次の条件を満たすものとする。

（1）次の条件を満たす任意自動車保険（自家用自動車総合保険又は自動車総合保険）に加入していること。

- イ 対人賠償保険の保険金額は、1名につき1億円以上であること。
- ロ 人身傷害保険の保険金額は、1名につき1千万円以上であること。
- ハ 運転者の範囲については、**極力**年齢以外の条件が付されていないこと。
運転者限定条件が付されている場合はその条件を遵守すること。

（2）日本自動車連盟（JAF）の会員であることが望ましい。

（3）法の定めるところにより、車両整備が実施されていること。

（4）予想される運行条件に見合った装備及び携行品（スノータイヤ、チェーン、非常停止版、修理工具等）を携帯していること。

第4条（安全運転の確保）

運転者は、運転に際しては、次の事項に留意するものとする。

- （1）道路交通法規を遵守し、常に安全運転及び危険回避に努めること。
- （2）連続しての運転は2時間程度を目安とし、適宜休憩を取ること。
- （3）同乗者の1名は助手席に座り、運転者の補助を行うこと。
- （4）極力、交替運転要員を確保すること。

第5条（費用の計算と負担）

費用の計算は次の要領で行い、車両提供者を含めた山行参加者の全員が均等に負担する。なお、対象とする走行は、車庫出しから車庫入れまでとする。

- （1）燃料費は、（消費量）×（高速道路内給油所の燃料販売単価）とする。
- （2）有料道路使用料、駐車場料及びこれらに類する費用はその実費とする。
- （3）車両使用料は、走行距離1キロ当たり20円とする。

第6条（トラブル費用の負担）

交通違反による反則金及び運転ミスによって生じた費用は基本的に運転者の負担とする。

第7条（交通事故による損害等）

1 交通事故による損害については、自動車保険および自賠責保険に基づく保険金または加害者からの賠償金等を充当するものとする。

当該損害のうち保険金または賠償金を超える部分については、山行参加者が均等に負担する。

2 賠償事故に関する示談などについては、運転者および車両所有者がその交渉などに当たる。

3 搭乗者の死傷事故については、車両所有者は搭乗者傷害保険金の請求に協力する。

4 会は、事故については一切の責任を負わない。

第8条（マニュアルの改廃）

このマニュアルの改廃は、総会において決定する。

1996年10月10日	施行
2003年 3月 9日	改定